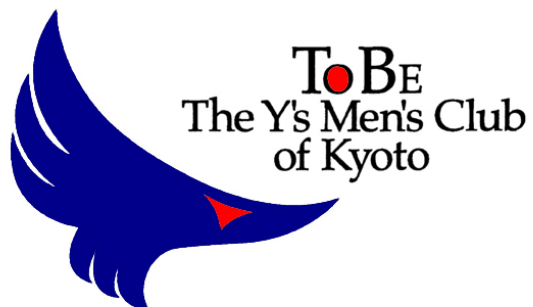




# 京都トウビーワイズメンズクラブ オリエンテーションマニュアル

2008/09/02 作成



# ワイズメンズクラブとは

Y M C Aを支援するために生まれた奉仕クラブです。

そこでは単にY M C Aに対する奉仕にとどまらず

1. メンバー同士が親睦を深め、
2. 自己研鑽を図り、
3. そこで培われたエネルギーを様々な形で社会に還元することを目的としています。

けっして単なる社会奉仕団体でも、また社交団体でもありません。「奉仕活動をするためのクラブ」ではなく「奉仕の心を育てるクラブ」と言えます。

メンバー本人だけではなく、それぞれの家庭も職場も地域も、すべてが健全で良好な状態を作り出すためのクラブです。

そしてそれが義務感や強制ではなく、楽しみにうちに行われるのが大きな特徴です。

# ワイズメンズクラブに 入会することのメリット

## 1. お互いに尊敬しあえる相手と巡り会えます

ただの知り合いや顔見知りではなく、クラブの中で信頼できる人と巡り会えます。お互いに信頼し、尊敬しあえる人間関係を築く事がこのクラブの大前提になっています。

## 2. さまざまなスキルが身につきます

クラブの中で会長や書記、事業委員長などの役割を経験することにより、リーダーシップ、スピーチ力、文章力、ユーモアなどなど、今まで自分自身も気づかなかったさまざまな能力・才能を開花させることができます。

## 3. 大きなネットワークを持つことができます

ワイズメンズクラブは京都市内だけで16クラブ・約500名のメンバーが存在しています。各クラブの構成メンバーは『1業種につき2人まで』と制限されており、バラエティに富んだ職業人が在籍しています。

クラブは違ってもワイズメン同士は友情で結ばれており、す

ぐに打ち解けることができます。多種多様な人脈は、メンバーが問題に直面したときにその解決の大きな力になります。

#### 4. 家族が喜んでくれます

他の奉仕クラブと比べた時の大きな特徴として、納涼例会やクリスマス例会、ファミリー例会やスポーツイベントなど、家族ぐるみでの行事の多さがあります。またメンバーの奥さんだけが集まる懇親会も開催されており、子供たち同士も兄弟姉妹のように仲良く育っていきます。

「メンバーだけがいそいそとクラブへ参加し、家族は渋い顔」というような事は、ワイズの世界ではあまりありません。家族も含めて『ワイズ』です。

#### 5. 事業の繁栄につながります

ワイズメンズクラブは自己犠牲のクラブではありません。まず自らが充分でなければ人に奉仕する事もままなりません。すべてのメンバーはあらゆる有益な職業人の集まりです。ワイズメンはお互いに助け合い、お互いに成功するように祈っています。

# 入会の要件

(入会前)

- ・ 満20歳以上の職業人であること
- ・ 入会までにトゥービークラブの行事に2回以上（少なくともうち1回は例会に）ゲスト参加すること。
- ・ オリエンテーションを受講すること
- ・ メンバー2名以上の推薦、ならびに全メンバーによる承認を得ること

(入会后)

- ・ 月2回の例会に出席できること。

諸般の事情でどうしても出席できない人の為の救済措置もあります。

## 具体的な活動内容

・ 例会                    原則として第2・第4水曜の19時～21時  
京都全日空ホテルにて

・ 事業委員会          原則として月1回    開催日は各委員会で決定

・ 役員会                原則として第3水曜    (※役員のみ)

・ 各種奉仕活動

キャンプ場の整備や街頭募金、養護施設でのお祭り参加など、YMCAや地域に対するボランティア活動は、年度により異なりますが年間で10回前後が実施されます。参加はメンバー個人の判断に任されています。家族ぐるみで参加するのもまた楽しい経験です。

## 経 費

■入会金 30,000円

■会費 18,000円/月（例会食事代を含む）

■YMCA維持会費 20,000円/年

ワイズメンズクラブの入会資格として、YMCAの会員になっていただく必要があります。

会員としての特段の義務は発生しませんが、会費として年2万円の維持会費を京都YMCAに納付していただきます。

■各種寄付金・募金

YMCAや地域への奉仕事業に関する募金は自主的なものですが、目標金額が設定されています。年度によって若干変わりますが、だいたい年間総額で1～2万円程度です。

■ニコニコ

みんなに報告したい事がある時や、例会遅刻・バッジ忘れなどに対する自戒の意味を込めて、例会時にニコニコボックスに献金を行います。これは完全に自主的なものです。

# 各種会合について

## ■例会 ■

原則として会員全員が参加するクラブ例会が毎月行われ、夕食を共にして親睦を図ります。 各界からのゲストを招いた講演会やメンバー同士による勉強会も行われ、その他にも各クラブがそれぞれ有意義なプログラムを企画しています。

## ■部会 ■

西日本区は現在 9 の部に分かれています。クラブが所属する部単位でメンバーやそのファミリーが一同に会して部会を開き、親睦と研修の場を持ちます。また、部評議会が年数回開かれ、部役員、クラブ会長が集まって、部会の事業の打ち合わせ、役員研修などを行います。

## ■西日本区大会（東日本区大会） ■

1997年7月から日本区は西日本区と東日本区に分割されました。全国のワイズメンが集まり、さらに海外からの代表も加わり開かれるのが西日本区大会（東日本区大会）です。毎年6月に年度の締めくくりとして、また次年度に向けての大会を開催します。そこで同じ志を持つメンバーが親交を深め合います。大会の前には代議員会が開かれ、協議、予算・決算の議決、役員の選出をおこないます。

## ■アジア大会 ■

現在、ワイズメンズクラブ国際協会は世界を8地域に分けていますが、我々の西日本区はアジア地域に含まれます。下段の国際大会が行われない年にアジア大会が開かれます。

## ■国際大会 ■

INTERNATIONAL CONVENTION は2年に1回開催される世界的な大会で各国の都市で開催されます。開催前の数日は国際議会が開かれ、多くの議題を審議いたしますが、併せて国際役員の研修も行われます。2010年には横浜での開催が決定しています。



# 歴史

ワイズメンズクラブは1922年、判事のポール・アレキザンダー（Paul William Alexander）氏により米国オハイオ州トレドに創立されました。

YMCAの熱心なメンバーであった氏は、当時すでに活況を呈していたロータリークラブやライオンズクラブなど「ランチョンクラブ」の活動方法を取り入れ、ワイズメンズクラブの前身である「トリムカクラブ」が設立され、以降世界中にクラブを増やし続けています。

日本では1928年の大阪クラブの設立により始まりました。京都トゥービークラブは京都部16番目のクラブとして1997年7月にチャーターしました。

## ワイズメンズクラブが行っている主な事業

### ■YMCAサービス■（Yサ）

YMCAのいろいろな事業に積極的に支援・協力しています。支援は経済的なものからキャンプ場の整や街頭募金など、多岐に及びます。

### ■ASF■（アスフ Alexander Scholarship Fund）

アレキサンダー奨学資金は、YMCAのキャリアー職員を目指す世界中の大学生とYMCA職員に対し、ワイズメンが経済的支援を行う国際プログラムです。

### ■IBC・DBC■

（アイビーシー・ディービーシー International/Domestic Brother Club）

海外・国内のワイズメンズクラブとブラザークラブを締結して、交流を図ります。トゥービークラブは現在タイ・バンコッククラブ、熊本ジェーンズクラブとブラザークラブとなっており、さらに2008年6月には大阪なかのしまクラブとの締結を予定しています。

### ■YEEP■（イーブ Youth Educational Exchange Program）

ワイズメンの子弟をはじめとする青少年に、交換留学ホームステイを通して異文化を体験させ、将来のYMCAのリーダーを育てます。

## ■ B F ■ (ビー・エフ Brotherhood Fund)

使用済の切手や現金を集めて、ワイズメンズクラブの代表が外国のクラブを訪問したり、大会に出席するための費用に充てるものです。それにより、世界に貢献し得る国際性豊かなリーダーシップの育成に努力しています。

## ■ 地域奉仕・環境・T O F ■ (Community Service/Time Of Fast)

それぞれのワイズメンズクラブは独自に地域社会に対し奉仕事業を行います。トゥービークラブは継続事業として「洛西ふれあいの里」と「松花苑」というふたつの施設に対するサポートを行っています。

環境保全に関する意識を高めるために、地域奉仕事業と併せて環境事業委員会を設置しています。

T O F (Time Of Fast) は例会時の食事を抜く、あるいは簡素にすることにより、飢餓で苦しむ世界の人々の苦労をほんのわずかでも実感し、またその食事代の節約分をそれらの人々に対する奉仕活動に寄付するプログラムです。年24回の例会のうち、1回ないし2回をこの例会に充てています。

## ■ E M C ■ (イー・エム・シー Extension, Membership And Conservation)

ワイズメンズクラブの新設や会員の増加、例会出席率向上など、クラブの維持発展のための事業です。

## 京都トゥービークラブ関連のホームページ

トゥービークラブHP	<a href="http://www.tobe.x0.com/index.php">http://www.tobe.x0.com/index.php</a>
京都部HP	<a href="http://kyotobu.jp/">http://kyotobu.jp/</a>
西日本区HP	<a href="http://www.ys-west.or.jp/">http://www.ys-west.or.jp/</a>
アジアエリアHP(日本語)	<a href="http://www.ysmenasia.org/servlet/ToppageServlet?language=Japanese">http://www.ysmenasia.org/servlet/ToppageServlet?language=Japanese</a>
国際協会HP(英文)	<a href="http://www.ysmen.org/">http://www.ysmen.org/</a>

### ■ブラザークラブ

熊本ジェーンズクラブHP	<a href="http://www.janes-ys.org/file/home.htm">http://www.janes-ys.org/file/home.htm</a>
大阪なかのしまクラブHP	<a href="http://www.kcc.zaq.ne.jp/nakanoshima-c/">http://www.kcc.zaq.ne.jp/nakanoshima-c/</a>
タイ・バンコッククラブHP(英文)	<a href="http://www.ysmenbangkok.org/">http://www.ysmenbangkok.org/</a>